

今宵、212号室で (2019)

CHAMBRE 212
ON A MAGICAL NIGHT

メディア 映画

ジャンル ロマン스 コメディ ファンタジー

製作国 フランス/ルクセンブルク/ベルギー

色彩 Color

時間 87分

初公開日 2020/06/19

公開情報 ビターズ・エンド

映倫 R15+

【キャッチコピー】

恋がいっぱい。
でも、愛は一つだけ。

【解説】

「クレヴの奥方」「チャップリンからの贈りもの」のキアラ・マストロヤンニがカンヌ国際映画祭ある視点部門で最優秀演技賞を受賞したマジカル・ロマンティック・コメディ。20年連れ添った夫と喧嘩したヒロインが逃げ込んだ向かいのホテルの一室を舞台に、20年前の夫や元カレたちが次々と出会ったときの姿のまま現れ、いくつもの恋の思い出が複雑に交錯していく不思議な一夜の物語が軽妙に綴られていく。共演は「アマンダと僕」のヴァンサン・ラコストと、キアラ・マストロヤンニとは実生活では元夫婦の関係のバンジャマン・ビオレ。監督は「美しいひと」「愛のあしあと」のクリストフ・オノレ。

パリのアパートマンで結婚して20年になる夫リシャールと2人暮らしのマリア。ある日、リシャールに浮気がバレてしまった彼女が逃げ込んだのはアパートマンの真向かいにあるホテルの212号室。窓越しに夫の様子を眺めていたマリアだったが、そんな彼女の前に20年前の姿をした夫が現れる。その後も歴代の元カレたちばかりカリシャールの初恋相手であるピアノ教師イレーヌまでもが当時の姿のまま現れ、かつての恋にあれこれと思いを巡らせずにはいられなくなるマリアだったが…。

【クレジット】

監督	クリストフ・オノレ	Christophe Honore	
製作	フィリップ・マルタン	Philippe Martin	
	ダヴィド・ティオン	David Thion	
脚本	クリストフ・オノレ	Christophe Honore	
撮影	レミー・シェヴラン	Remy Chevrin	
美術	ステファーン・タイヤッソン	Stephane Taillasson	
衣装	オリヴィエ・ベリオ	Olivier Beriot	
編集	シャンタル・イマン	Chantal Hymans	
出演	キアラ・マストロヤンニ	Chiara Mastroianni	マリア
	ヴァンサン・ラコスト	Vincent Lacoste	25歳のリシャール
	カミーユ・コタン	Camille Cottin	イレーヌ
	バンジャマン・ビオレ	Benjamin Biolay	リシャール
	キャロル・ブーケ	Carole Bouquet	20年後のイレーヌ